

『聯合画報』の創刊と OWI

梅村 卓

本稿は、『聯合画報』とアメリカの宣伝機関 OWI について、国際シンポジウム「日中戦争をめぐるジャーナリズムとプロパガンダ」で発表した初歩的な報告をまとめたものであり、AIS や「联合国幻灯電影供給社」の成立過程、『聯合画報』の特徴などについて論じたものである。『聯合画報』は、1942 年 9 月に重慶で創刊され、国際的なニュースに主眼を置いた特異な出版物である。この『聯合画報』を実質的に発行していた主体こそ、OWI の駐華機構 AIS であった。AIS は中国、イギリスの関係機関と共同で「联合国幻灯電影供給社」を組織し、『聯合画報』を出版した。『聯合画報』は AIS が一般向けに中国語で発行する唯一の刊行物として、アメリカの対中宣伝の中核を担うことになった。その宣伝の目的は、中国とアメリカ（軍）の友誼やアメリカ軍の強大さを宣伝し、日本軍の持つ「神話」性を打破することにより、中国での士気を高め、抗日戦争を継続させることにあった。

The Foundation of the “Lian he hua bao” and OWI’s Propaganda

Suguru UMEMURA

This paper summarize the report of “Lian he hua bao” and OWI which I gave presentation at the symposium. It describes analysis on the establishment process of AIS and “Lian he guo huandeng dianying gongyingshe” and also the feature of “Lian he hua bao”. This pictorial was the only Chinese magazine published by AIS in China, assumed an important role for US propaganda to China. There were pages on the pictorial such as spreading Chinese-US friendship, the power of US Army force and getting rid of the mythology for Japanese army. AIS’s propaganda had been used to boost Chinese morale and to continue Anti-Japanese war.